

平成 29 年 4 月 20 日

各 位

株式会社北洋銀行

## 平成 28 年度「ほっく一基金」贈呈先を決定しました

～北海道の「生物多様性保全」に取り組む 9 団体に総額 940 万円を贈呈します～

北洋銀行は、「ほっく一基金選定協議会<sup>(※)</sup>」における協議を踏まえ、北海道の「生物多様性保全」に取り組まれている 9 団体を、平成 28 年度「ほっく一基金」(別紙参照)贈呈先として決定しました。

各団体には、下記日程で開催予定の贈呈式において、合計 940 万円を贈呈させていただきます。これにより、平成 22 年の基金設立以来、基金からの贈呈は延べ 42 先 4,580 万円となります。

当行は、今後も環境に配慮した商品や金融サービスの提供を通じて、環境保全に取り組むお客さまを支援するとともに、CSR を経営の重点課題と位置づけ、「地域社会への貢献」に引き続き取り組んでまいります。

(※) 選定の妥当性・公平性・透明性を図るため、北海道、北海道環境財団、日本動物園水族館協会、当行により構成。

### 記

#### < 「ほっく一基金」贈呈式 開催日程 >

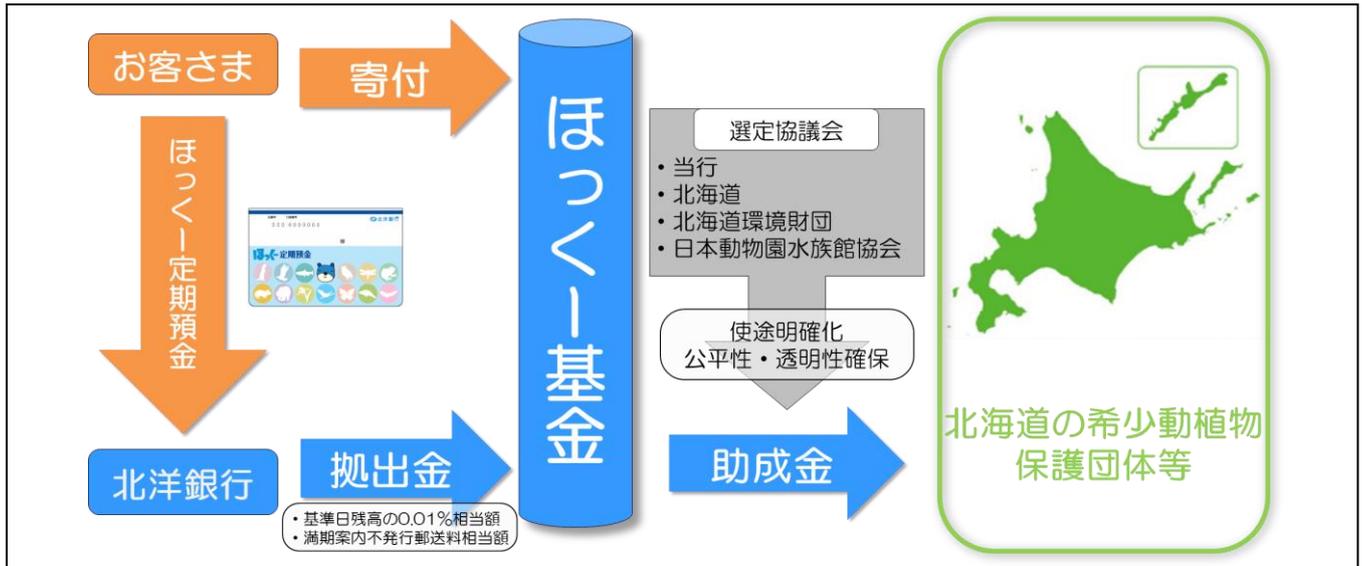
日 時	贈 呈 先	贈呈金額	場 所
5 月 8 日 (月)13 時 30 分	ノシャップ寒流水族館	120 万円	ノシャップ寒流水族館
5 月 25 日(木)13 時 00 分	北海道外来カエル対策ネットワーク	100 万円	平岡公園 人工湿地横 四阿
6 月 23 日(金) 9 時 30 分	駒生川に魚道をつくる会	100 万円	美幌博物館
6 月 23 日(金)14 時 00 分	知床ウトロ海域環境保全協議会	100 万円	知床世界遺産センター
6 月 30 日(金)10 時 00 分	一般社団法人エゾシカ協会	100 万円	(一社)エゾシカ協会事務所
7 月 4 日 (火)14 時 00 分	非営利活動法人近自然森づくり協会	120 万円	北洋大通センター
7 月 28 日(金)10 時 00 分	NPO 法人シマフクロウ・エイド	100 万円	浜中町商工会2階会議室
7 月 28 日(金)14 時 30 分	公益財団法人日本野鳥の会 鶴居・伊藤タンチョウサンクチュアリ	100 万円	鶴居・伊藤タンチョウサンクチュアリ ネイチャーセンター
6 月 以 降 <sup>(※)</sup>	札幌市円山動物園	100 万円	札幌市円山動物園

(※) 寄付金による設備購入後に開催いたします。

以 上

## 1. ほっくー基金の概要

### ■「ほっくー基金」のしくみ図



### ■ほっくー定期預金

「ほっくー基金」の主な原資として、「ほっくー定期預金」を全店でお取り扱いしています。お客さまからお預け入れいただいた「ほっくー定期預金」3月末時点残高の0.01%相当額と、満期案内不発行による郵送料相当額を、当行は「ほっくー基金」に拠出いたします。これにより、お客さまは金銭負担なく、間接的に「ほっくー基金」へ参加し、北海道の生物多様性保全に貢献いただくことができます。

## 2. 贈呈先の詳細

贈呈先	贈呈金額	活動内容	主な寄付金使途
一般社団法人エゾシカ協会 (札幌市)	100万円	エゾシカの保護管理、有効活用、農林業被害・交通事故・鉄道事故防止等の諸方策の実施や、地域のエゾシカ管理の人材を育成するシカ捕獲認証制度の創設にむけた活動を実施しています。	・関係機関との連携強化 ・エゾシカ肉の一次処理車の改良指導、検査 ・エゾシカ肉の成分分析の実施
非営利活動法人近自然森づくり協会 (札幌市)	120万円	「生態学的混播・混植法」による生物多様性の高い樹林の再生と、馬搬を用いて既存林の持続的利用を図る「近自然森づくり」により、平取町にて森の再生に向けた活動を実施しています。	・自然再生プロジェクトの実施 ・イウォロの森の再生計画
駒生川に魚道をつくる会 (美幌町)	100万円	河川工事や農地開発の影響により直線化した河川に手作りの魚道を製作するほか、河川環境の再生に向けた取り組みをしています。	・手作り魚道の補修、効果検証調査 ・美幌博物館でのミニ展示
NPO法人シマフクロウ・エイド (浜中町)	100万円	絶滅危惧種のシマフクロウをはじめとする野生生物の保護・保全活動や次世代の担い手の育成、生息地の保全にむけた普及啓発活動を実施しています。	・採食、繁殖行動等データ記録用機器設置 ・保護活動を伝えるスライドトーク開催
知床ウトロ海域環境保全協議会 (斜里町)	100万円	斜里町ウトロ海域におけるケイマフリ(海鳥)の保全活動を行い、普及啓発のため海鳥WEEK等を実施しています。	・ケイマフリの繁殖生態についての調査 ・普及啓発活動「海鳥WEEK」の実施
公益財団法人 日本野鳥の会 鶴居・伊藤タンチョウサンクチュアリ (阿寒町)	100万円	サンクチュアリ周辺のタンチョウの冬期自然採食地の整備・管理、繁殖環境の保全、野鳥保護区の設定、ネイチャーセンターにてタンチョウの生態や保護活動の解説等を行っています。	・開設30周年シンポジウムの開催 ・採餌内容や行動の解析を行う機器等設置
ノシャップ寒流水族館 (稚内市)	120万円	北の海に生息する生物の生態や特徴を展示するほか、ニシンの稚魚放流のための繁殖研究、ゴマフアザラシの保護活動を実施しています。	・ニシン人工孵化水槽、餌料培養水槽の設置 ・ゴマフアザラシの血統管理用器材の購入
北海道外来カエル対策ネットワーク (石狩・空知・渡島)	100万円	北海道の在来生物に影響を与える外来種、アズマヒキガエル・トノサマガエル・トウキョウダルマガエル等の防除活動を推進し、住民参加の勉強会、農作成ワークショップ、駆除体験会等を実施します。	・外来カエル捕獲機、捕獲手法の開発 ・外来カエル駆除体験会等の実施
札幌市円山動物園 (札幌市)	100万円	園内での動物の飼育展示をはじめ、「野生復帰ゾーン」を設置し、猛禽類の野生復帰に取り組んでいます。また、北海道・札幌に生息する野生動物に関する観察会や講演会等を実施しています。	・猛禽類野生復帰施設での映像装置設置